



2022年 8 月 25 日

各 位

会 社 名 大黒天物産株式会社
代表者名 代表取締役社長 大賀 昭司
(コード番号：2791 東証プライム市場)
問合せ先 専務取締役 大村 昌史
電話番号 086-435-1100

上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年5月31日時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2022年5月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。当社は、下表のとおり、2025年5月末までに上場維持基準に適合するために、次のとおり各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	純資産の額
当社の状況 (基準日時点)	9,028人	45,771単位	223億円	31.6%	正である
上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.0%	正であること
計画期間				2025年5月末	

(注) 当社の適合状況は、東京証券取引所が2022年5月31日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針

当社は、非流通株式の保有者との話し合いとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上の実現に向けた施策に継続的に取り組んでいくことを通じ、当社株式の魅力を高め、より多くの投資家の皆様に当社株式への投資を検討していただくことによって、上場維持基準への適合を目指してまいります。

3. 上場維持基準に適合していない項目の課題と取組内容

流通株式比率の上場維持基準達成には、同比率を約3.4%増加させる必要があります。そのために当社は以下の取り組みを行ってまいります。

- (1) 当社代表取締役大賀昭司（発行済株式総数に対する割合39.0%）及びその近親者（同割合19.8%）が所有する当社株式につきましては、既存株主や市場環境への影響等を総合的に勘案し、可能な限り現在の市場に与える影響を最小限に留めながら、3年内を目途に、段階的に売却を実施していく方針であります。
- (2) 上記(1)に並行し、金融機関（同割合0.5%）及び事業法人等（同割合3.5%）が所有する当社株式の売却を要請してまいります。また、生命保険会社（同割合1.5%）が所有する当社株式の大部分は、純投資目的と推察されます。「保有状況報告書」を入手するなど、保有目的を確認し、純投資目的以外の株式につきましては、売却を要請してまいります。

これらの施策により、遅くとも2025年5月末までに流通株式比率35%の達成を、また継続的に更なる流通株式比率の向上を目指してまいります。

以 上